

当社グループでは、「ヒューマンセントリック・インテリジェントソサエティ」の実現に向け、先端技術の研究開発に取り組んでいます。当期における研究開発費の総額は1,739億円となりました。

研究成果の事例

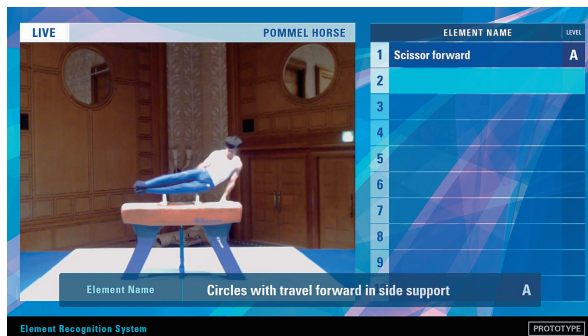
スポーツ × ICT



「ヒューマン・エンパワーメント」として、人の動きや情報などのデータ分析から今までにない知見を見つけ活用することで、人の行動を支援する技術の研究開発を行っています。

近年の体操競技においては、選手の技術進歩もめざましく、目視での正確な判定が求められる審判員の負担が増大する傾向にあります。そこで、当社グループでは、3Dレーザーセンサーと骨格・技認識技術を開発し、より公平かつ正確でリアルタイムに体操競技の採点を支援する技術を開発しました。

さらに、選手の動きを追跡するプレイヤーモーショントラッキング技術と自由視点映像生成技術を加え、体操競技の他にも、バスケットボール界へ「スマートアーナソリューション」として提供し、3Dモーションデータのリアルタイムな分析によるプレイヤーのスキルやチーム力の向上、通常はカメラが置けない方向からの迫力ある映像などの新たな視聴スタイルによるエンターテインメント性の向上を図ります。



図：3Dセンシングの映像イメージ。

(3Dレーザーセンサーにより人の動きを正確に測定し、技を特定、表示する。審判員の負担が軽減されるだけでなく、リアルタイム採点によって、体操競技がぐっと分かりやすくなる。)

上記の他の研究開発の状況、最新のトピックスに関しましては、当社および富士通研究所のWEBサイト (<http://www.fujitsu.com/jp/labs/>) ならびにFUJITSU JOURNALをご覧ください。

- * バーコード読み取り機能付の携帯電話またはスマートフォンを利用して、上のQRコードを読み取り、当社ウェブサイト(FUJITSU JOURNAL)にアクセスし、該当案件の詳細をご参照いただけます。なお、操作方法の詳細につきましては、お持ちの携帯電話またはスマートフォンの取扱説明書をご確認ください(インターネットのご利用環境、ご加入のサービスやご使用の機種によっては、ウェブサイトをご利用いただけない場合があります)。なお、QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。
- * 上記サイトへのアクセスに際して発生するインターネット接続料、通信料等は、株主様のご負担となります。